

氏 名	所 属	職 名	学 位
佐藤 桂	健康科学部 健康スポーツ科学科	准教授	博士（学術）
資 格			
高等学校教諭一種免許状（理科），高等学校教諭専修免許状（理科）			
主 な 著 書 ・ 原 著 論 文			
年 度	タイトル（出版元又は掲載誌）		
平成 19	Antimicrobial effect of vapours of geraniol, (R)-(-)-linalool, terpineol, γ -terpinene and 1,8-cineole on airborne microbes using an airwasher. （Flavor and Fragrance Journal, 22, pp. 435-437.）		
平成 20	Antimicrobial effect of vapours of terpineol, (R)-(-)-linalool, carvacrol, (S)-(-)-perillaldehyde and 1,8-cineole on airborne microbes using a room diffuser. （Flavor and Fragrance Journal, 23, pp.353-356.）		
平成 22	運転行動を改善する低嗅覚刺激の香り供給パターンの最適化 （ヒューマンインタフェース学会学会誌,Vol.12, No.3, pp.115-124）		
平成 24	現実感の高いドライビングシミュレータを用いた車線変更行動改善支援手法の有効性検証 （自動車技術会論文集,Vol. 43, No. 2, pp.611-617）		
平成 26	模擬市街路における無信号交差点通過行動のデータ解析 ―熟練ドライバと高齢ドライバの比較― （自動車技術会論文集, Vol.45, No.2, pp. 425-430）		
平成 26	無信号交差点での車両対自転車の出合い頭ヒヤリハットデータの分析 （自動車技術会論文集, Vol.45, No.6, pp. 1117-1122）		
平成 28	無信号交差点における高齢ドライバの運転行動の解析 （自動車技術会論文集, Vol.47, No.3, pp. 767-773）		
平成 28	1,8-Cineole および(R)-(-)-linalool が肉体的ストレスに及ぼす影響 （Aroma Research, No.66, Vol.17/No.2 pp. 60-65）		
平成 29	熟練ドライバおよび高齢ドライバの無信号交差点通過行動の分析 ―模擬市街路における実車実験データに基づいたシミュレーション― （自動車技術会論文集, Vol.48, No. 1, pp. 119-126）		
令和 5	簡易検査の組み合わせによる高齢ドライバの適切な運転能力評価手法の検討 ―富士河口湖町シニアドライバー支援事業における分析― （日本交通科学学会誌, 第 22 巻 第 2 号, pp.2-14）		
所 属 学 会			
公益社団法人自動車技術会，一般社団法人日本機械学会，Phytochemical Society of Asia，公益社団法人計測自動制御学会，一般社団法人日本体力医学会，日本生涯スポーツ学会，一般社団法人日本健康心理学会，一般社団法人日本森林学会			
主 な 社 会 的 活 動			
年 度	活 動 内 容		
平成 23	公益社団法人自動車技術会 将来の交通・安全委員会 幹事「平成 24 年度まで」		
平成 24	公益社団法人自動車技術会 ドライブレコーダ活用研究会 幹事「平成 25 年度まで」		
平成 25	公益社団法人計測自動制御学会 SSI2013 プログラム委員「平成 25 年度まで」		

平成 27	公益社団法人自動車技術会 ヒューマンファクター部門委員会 委員「令和元年度ま
平成 29	で」
平成 29	大府市市民講座おおぶ元気創造大学 「香りとリフレッシュ効果」講師「現在に至る」
平成 31	刈谷市かりやヘルスアップ大学 「リフレッシュの科学」講師「現在に至る」
令和 2	・大府市生涯学習審議会 委員「令和 3 年度まで」
	・科学研究費助成事業 審査委員 ロボティクスおよび知能機械システム関連 「令和
	3 年度まで」
令和 6	大府市制 55 周年記念事業推進委員会委員 「現在に至る」